

認知症の緩和ケア研修（3日制）Web研修

日本版 BPSD ケアプログラム（後期）

東京都と公益財団法人東京都医学総合研究所が共同開発した認知症ケアプログラムを活用して、認知症の行動・心理症状である BPSD の症状を見える化し、適切なケアを提供することで、症状（BPSD）の軽減や本人本位のケアについて実践を通して学びます。

記

- 1 日 程 1日目：令和5年10月23日（月）～ 11月24日（金）（e-ラーニングによる研修）
2日目：令和5年12月 8日（金）（オンラインによる研修）
3日目：令和6年 2月28日（水）（オンラインによる研修）

- 2 受講方法 1日目：東京都が実施する日本版 BPSD ケアプログラム研修（アドミニストレーター研修）を、上記日程の期間内に e-ラーニングで受講します。
2日目 } 10時～12時と14時～16時の2グループに分けて2時間程度のオ
3日目 } ンライン（Zoom）によるフォローアップ研修を行います。
※時間の指定は原則できません。

- 3 対 象 （1）日本版 BPSD ケアプログラムの利用を希望する、世田谷区内の医療・福祉サービス事業所又は地域包括支援センター等の職員
（2）全ての研修（3日制）に参加が可能な方
※認知症の緩和ケア研修を修了するためには、全ての研修を受講する必要があります。遅刻、早退、欠席等がある場合、修了証を発行できません。
※利用者情報をシステムに入力し、話し合いの場を設ける必要があるため、職場の理解を得てからお申込みください。

- 4 定 員 40名（先着順）

- 5 講 師 ※2日目・3日目のみ（フォローアップ研修）

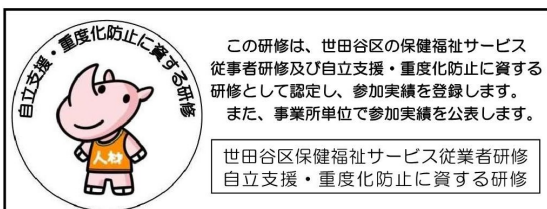
西田 淳志 氏 （公益財団法人 東京都医学総合研究所）
村島 久美子 氏 （桜新町アーバンクリニック）
佐藤 勝宣 氏 （デイサービスすずらん梅丘）
菅野 真理子 氏 （介護老人保健施設 けやきの郷）
久保 和弘 氏 （ニチイホーム千歳船橋）

申込受付
はこちら



- 6 申 込 10月19日（木）までに当センターのホームページからお申し込みください。

- 7 そ の 他 ※Web研修となりますので、インターネットに接続できる機器（パソコン、スマートフォン等マイク、カメラが使用できるもの）をご用意ください。
※申込み後、確認メールが届きます。メールが届かない場合はご連絡ください。
※申込で頂いた個人情報につきましては、研修の目的以外には使用いたしません。
※当センターではお仕事の悩み等の相談を無料で行っています。詳細はホームページをご覧ください。 <https://www.setagaya-jinzai.jp/counseling>



<お問い合わせ>

世田谷区福祉人材育成・研修センター

TEL：6379-4280 FAX：6379-4281

担当：枝・見市